

—20回の伝統をいかし、私たちの「地方創生」づくりにむけて—

第20回全国小さくても輝く自治体フォーラム in 栄村

平成 27年7月 3 日(金)~4 日(土)

平成15年2月、第1回小さくても輝く自治体フォーラムが長野県栄村で開催されてから12年余が過ぎました。フォーラムに集う小規模自治体は「平成の市町村合併」の押し付けに反対し、自分たちのまち・むらの将来は自分たちで決めることを高らかに宣言し、財政的締め付けに抗して、地道な地域づくりを続けてきました。

記念すべき20回目となる今回のフォーラムは、第1回の開催地である長野県栄村で皆さまをお迎えします。

昨年の「増田レポート」による「消滅可能性自治体」リストが波紋を呼び、それを受けた「地方創生」政策が進められています。

今回のフォーラムでは、「平成の市町村合併」と小規模自治体「自律（立）」の歩みの12年余を振り返り、「地方創生」に生かすべき教訓を明らかにすることを重視します。人々が高齢者になっても安心して暮らせる「まち」、「ひと」がこのまちで暮らしたい、子どもを産み育てたいと思うようになること、そして地域内経済循環を基調とした「しごと」、どれも基礎自治体が住民といっしょになってつくっていくものです。フォーラムに集う私たちは、それぞれの地域で行ってきた地域づくりの実践を通じて、真に「まち・ひと・しごと」を支え、持続可能な地域を創造しているのは小規模自治体であることを明らかにしてきました。

その結果、政府が示す「地方創生」のモデル地域として「平成の合併」に抗して自律を貫いた小規模自治体があげられているように「地方創生」における「小さな自治」の重要性が明らかになっています。

しかし、今回政府が進める「地方創生」には、「平成の合併」による弊害や自律を貫いた小規模自治体の意義について総括なしに進められており大きな問題を持っています。

「地方創生」政策において危惧されることの一つが政府の「ビジョン」と「総合戦略」に沿った自治体版「人口ビジョン」と「総合戦略」を短期間に策定することが求められている点です。しかも成果指標を設定しなければなりません。地域づくりの計画には何より集落・コミュニティからの学習と議論の積み上げが求められるとともに、短期的な成果を追い求めることの弊害も認識されてきたところです。しかし、国が示す枠組みやスケジュールにはそのような配慮はみられません。

このような計画策定の「押し付け」に対して、小規模自治体は集落・コミュニティを重視した地域づくりの取り組みとその成果に立ったボトムアップ型のプランづくりを進めていくことが大切です。

今回のフォーラムでは、住民が幸せを実感できる地域づくりの実践について交流し、深め、自治体版「地方創生総合戦略」をどうつくるかを検討します。

「地方創生」政策においても一つ危惧されるのは、農山漁村が「集約化」の対象になる危険性です。拠点都市に施策と投資を集中させ、「人口のダム」をつくるという発想には、農山漁村の存在意義や都市と農山漁村の共生についての見識はみられません。また、若者を中心とした「田園回帰」現象の真の意義への理解もみられません。私たちは「農村たたみ」を押し付けようとする動きに異議を表明します。

「地方創生」政策において、あらためて成熟社会における農山漁村がもっている人を育てる役割や多面的機能、エネルギー・食糧自給を含む循環型社会への転換に対する農山漁村の特質と存在意義を明らかにし、真の「地方創生」のあり方を提示していく必要があります。

開催地である栄村は東日本大震災発生の翌日、地震災害に見舞われました。それから4年、「震災をのりこえ、集落に子どもの元気な声が響く村」を目標にした復興の歩みと教訓に学ぶ機会とします。また、あらためて、東日本大震災・福島第一原発事故の被災自治体との連帯の場とします。

今回のフォーラムでは以上のような課題や取り組みを相互に交流できるものとして企画されました。ぜひ、ご参加ください。

● スケジュール

日時		内容	会場
7月3日 (金)	12:30~13:30	受付開始	栄村 多目的ホール
	13:15~	文化行事	
	13:30~13:50	開会・挨拶	
	13:50~14:50	記念講演 「合併・人口減少・町村自治」 大森 彌 (東京大学名誉教授)	
	15:00~16:50	シンポジウム 「小さくても輝く自治体フォーラム運動の果たした役割と成果」 高橋彦芳 (前栄村長) / 根本良一 (前矢祭町長) / 加茂利男 (立命館大学) / 前田穰 (綾町長) / コーディネート・岡田知弘 (京都大学)	さかえ倶楽部
17:40~19:10	夕食交流会		
7月4日 (土)	9:00~ 9:15	地方創生総合戦略づくりアンケートについて (中間報告)	多目的ホール
	9:15~11:05	シンポジウム 「小規模自治体の強みを活かした『地方創生』を全国各地から―「人口ビジョン」「地方版総合戦略」にどう対応するか―」 谷一之 (下川町長) / 神田強平 (上野村長) / 清水澄 (原村長) / コーディネート・保母武彦 (島根大学)	
	11:10~11:30	次回開催地挨拶、アピール採択	

●参加費等 (参加費等は当日申し受けます)

参加費 団体会員の町村長・議員・職員、個人会員	3,000円
会員以外	4,000円
夕食交流会費	3,500円
オプション企画参加費	2,000円 (弁当含む)
昼食 (弁当、お茶付)	1,000円 (両日とも。吉楽旅館で受渡し)
送迎バス (越後湯沢→会場、会場→越後湯沢)	1,000円 (片道)

●申し込み方法

別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX 03-3235-5933 まで。
村内の宿泊ご希望のかたは、該当箇所にお印をお願いします。後日、栄村振興公社から連絡いたします。

●栄村へのアクセスのご案内

	7月3日 (金)	7月4日 (土)
送迎バス	JR 越後湯沢 (11:05 発) から 12 時頃着	JR 越後湯沢へ 12 時発 13 時頃着
路線バス	JR 越後湯沢 9:30 発 村役場 10:30 頃着	JR 越後湯沢へ 11:45 発 (森宮野原駅前) 14:25 発 (森宮野原駅前)
JR 森宮野原	長野 (10:16) 飯山 (11:02) 方面から 11:59 着 十日町方面 (10:29) から 11:09 着	長野・飯山方面へ 14:22 発 十日町方面へ 12:00 発

主 催：全国小さくても輝く自治体フォーラムの会

事務局 〒162-8512 東京都新宿区矢来町 123 自治体問題研究所内
TEL: 03-3235-5941 FAX: 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

開催地：長野県栄村【現地事務局】

〒389-2792 長野県下水内郡栄村北信3433 栄村役場総務課企画財政係
TEL: 0269-87-3111 FAX: 0269-87-3083
E-mail: kikaku_zaisei@vill.sakae.nagano.jp

フォーラム参加申込書 (第20回全国小さくても輝く自治体フォーラム栄村)

ふりがな	年齢	性別	どちらかに○をつけてください。【 会員 ・ 会員以外 】	
氏 名			連絡先	TEL :
				携 帯 :
所属部署・肩書き・役職名				FAX :
				E-mail :
送付先住所				

※団体やグループ等で取りまとめされる場合の連絡先・送付先は「代表者」と明記してご記入ください。

■夕食交流会 参加を希望される場合のみ○をご記入ください。	■アフター現地研修ツアー 参加を希望される場合のみ○をご記入ください。 (参加費2,000円/昼食代含む)
■町村長交流会 参加を希望される場合のみ○をご記入ください。 昼食を取りながらの交流会となります(昼食代のご負担は不要です)。なおご参加は、 町村長もしくは副村長に限らせていただきます。 会場は物産館になりますので、直接おいでください。	■昼食弁当 7月3日(金)の昼食弁当(お茶付1,000円)を希望される場合は○をご記入ください。受渡しは吉楽旅館です。 7月4日(土)の昼食弁当(お茶付1,000円)を希望される場合は○をご記入ください。受渡しは吉楽旅館です。

■宿泊について 宿泊をご希望の方は右に○をご記入ください。	7/2泊	7/3泊
---	------	------

■アクセスの利用について (JR森宮野原から徒歩、自家用車その他の交通機関を利用する場合は空白で結構です)			
往路	自家用・公用マイクロバス等で、開催会場まで行く		夕食会場と指定宿泊施設の間の送迎を希望する
	JR越後湯沢駅(11:05発)から送迎バスを利用して会場まで行く(1,000円)	復路	JR越後湯沢駅への送迎バスを利用する(1,000円)

みなさまのお越しを心よりお待ちしております。お氣をつけてご来場ください。

◆申込用紙と申込方法

「フォーラム参加申込書」(参加者お一人様につき1枚)にご記入いただき、下記へFAXまたは郵送にてお申込みください。

【フォーラムの事務局】

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 自治体問題研究所内 「第20回全国小さくても輝く自治体フォーラムin栄村」宛

FAX : 03-3235-5933

◆宿泊について

宿泊をご希望の方は、上記に○を記入してください。栄村振興公社から代表者さまに、宿泊施設等の案内をさせていただきます。宿泊料金(1泊朝食つき)は、当日、現地施設でご精算ください。

なお、栄村の宿泊施設は和室が中心ですので、シングルご利用の希望はお受けできませんので、あらかじめご承知おきください。

◆参加申込の締切日

平成27年6月25日(木)

宿 泊 申 込 書

(第20回全国小さくても輝く自治体フォーラムin栄村)

ふりがな	年齢	性別		
氏名			連絡先	TEL :
				携 帯 :
所属部署・肩書き・役職名				FAX :
				E-mail :
送付先住所				

※団体やグループ等で取りまとめられる場合の連絡先・送付先は「代表者」と明記してご記入ください。

宿泊施設は、村内の旅館を斡旋いたします。
会場近くには宿泊施設が少ないため相部屋をお願いいたします。
村内宿泊施設が満室になった場合は、近隣の宿泊施設をご紹介します。

希望される欄に○を記入！		第1希望	第2希望	
宿泊情報	①中条温泉 トマトの国 税込6,500円			温泉有り。会場から車で10分
7/3(金)	②北野天満温泉 税込6,500円			温泉有り。会場から車で15分
1泊朝食付	③吉楽旅館 税込6,000円			温泉無し。会場から徒歩2分

注意) ①7/2(木)以前または7/4(土)以降の宿泊を希望される場合は別途ご相談ください。また、各宿泊施設と最寄りの公共交通機関への送迎は事務局では予定していませんので、あらかじめご了承ください。

◆申込用紙と申込方法

ご希望の部屋に○を記入および必要事項を記入し、「宿泊申込書」(宿泊者お一人様につき1枚)を下記へFAXまたは郵送にてお申し込みください。

【栄村振興公社】

〒389-2702 長野県下水内郡栄村大字北信3585-2(森宮野原駅内)

「第20回全国小さくても輝く自治体フォーラムin栄村」係 (担当:福原) TEL:0269-87-3115

案内時間 8:30~17:00(土日・祝日を除く日)

FAX : 0269-87-3312

◆宿泊申込の予約確認書の送付と宿泊費用のお支払方法

宿泊申込書を受領後、FAXまたは郵送にて予約回答を送付します。6月下旬頃、確認書(宿泊施設名等)を郵送いたしますので、内容をご確認ください。お支払いは、宿泊当日に施設の受付においてお願いします。

◆宿泊申込の締切日

平成27年6月15日(月)

- ※ 宿泊施設は先着順とし定員になり次第、締切らせていただきます。ご希望される方は、「宿泊申込書」によりお早めにお申し込みください。
- ※ フォーラムへの参加申込みと宿泊申込みは、申込用紙と申込先がそれぞれ別になっていますのでお間違えのないようお願いいたします。

◆宿泊に関する取消料

宿泊日の ~ 8日前まで:無料 7日前から3日前まで:10% 2日前:30% 前日:50% 当日:全額

※栄村振興公社記載欄

受付日	受付番号	回答日